

プレガードⅡに3Sファンスを設置

プレガードⅡを設置した後工程の工事(埋戻し、舗装、ガードレール設置)で作業員等の転落防止を防ぐために、転落防止柵の3Sフェンス(NETIS 登録 SK-170002-2)を設置しました。

プレガード本体にインサートを埋め込むことで、簡単に転落防止柵の設置できるようになり、施工時の安全性が確保できるプレキャストのガードレール基礎となりました。

